

KASUMI HAWANO

清涼！知的！
大型新人デビュー！

オルガン名曲 決定版 2025

「オルガン」
濱野芳純

りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 第5代専属オルガニスト

ブクステフーデ：前奏曲 ニ長調 BuxWV139

バッハ：オルガン協奏曲 第2番 イ短調 BWV 593

バッハ(デュリュフレ編)：主よ人の望みの喜びよ BWV147

バッハ(デュプレ編)：カンタータ 第29番
「神よ、われ汝に感謝す」より シンフォニア

バッハ：トッカータとフーガ ニ短調 BWV565

フランク：前奏曲、フーガと変奏曲

ヴァイデル：トッカータ

※休憩なし。約60分間のコンサートです。

2025 5.17 (土) 14:00開演 (13:00開場) ザ・シンフォニーホール
全席指定 2,750円 (税込) 主催：ザ・シンフォニーホール

ご予約・お問合せ ■ ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (火曜定休) <https://www.symphonyhall.jp>
プレイガイド ■ e+ (イープラス) <https://eplus.jp/symphonyhall> (パソコン・携帯) ■ ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonyhall> [Lコード:571777]
■ チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonyhall/> [Pコード:281-526]

*未就学児のご入場はご遠慮いただいております。*やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。*公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承ください。

KASUMI HAMANO

オルガン名曲決定版 2025

新鋭オルガニストの濱野芳純、楽界を席卷中！関西学院大学在学中にオルガンの魅力に目覚めた若者がオランダで研鑽を積み、欧州でも武者修行。メシアンコンクール、武蔵野国際オルガンコンクールなどでの輝かしい受賞を経て、2024年春から、多くの名手たちが就任してきたりゅーとびあ新潟市民芸術文化会館の専属オルガニストをつとめている。スケールの大きい華やかな弾きぶりにより、「かすみん」の愛称で、はやくも新潟の音楽ファンから熱い視線を浴びている俊英が、ザ・シンフォニーホールで待望の大阪デビューを果たす。アムステルダム音楽院、トゥールーズ音楽院で学んだ濱野は高度な技巧を備えた奏者だが、心にしみる歌心にも長けている。

今回のリサイタルでは、ブクステフーデ、バッハからフランク、ヴィドールまで、オルガンの醍醐味を堪能できるプログラムが組まれている。バッハの《トッカータとフーガ ニ短調》と《主よ人の望みの喜びを》は名曲中の名曲。しなやかな妙技を堪能できるだろう。濱野自身が「大好きな曲」と語るフランクの《前奏曲、フーガと変奏曲》は、バッハとはまた異なる魅力をもつ作品で、厳かな調べにも注目してほしいという。これまで数々の名オルガン奏者たちが、ザ・シンフォニーホールのスイス・クーン社製の名器から壮麗な音楽をつむぎだしてきた。濱野の大阪デビューは、ホールの輝かしいオルガン演奏の歴史に、新たな一ページを刻むことになるだろう。

文・伊藤制子



濱野芳純 [オルガン] Kasumi Hamano, Organ

数々のコンクールで受賞を重ねる若き俊英オルガニスト。

2021年、パリのサントウシュタツシュ教会で行われたJLフローレンツ国際コンクールで第2位および聴衆賞。2022年、リヨンのメシアンコンクールで第4位および聴衆賞。2023年、東京での第9回武蔵野国際オルガンコンクールで第3位入賞。

京都出身、関西学院大学商学部卒。オランダのアムステルダム音楽院で研鑽を積み、オルガン科の学士課程のディプロマを取得、フランスのトゥールーズ音楽院にて、歴史的オルガン演奏コースを修了。これまでにオルガンを坂倉朗子、ピーター・ファン・ダイク、ヨアン・タルディヴァルに師事。

2024年4月からりゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館の専属オルガニストに就任。現在、28歳。

幻想的な世界が広がる ザ・シンフォニーホールのパイプオルガン

ザ・シンフォニーホールの舞台正面に厳かに佇むパイプオルガンは「本格的なコンサートホールには、ヨーロッパの伝統的なパイプオルガンが欠かせない」という強い想いのもと、スイスの名門オルガンビルダー「クーン社」によって生み出されました。透明感のある明瞭な音の特徴で、3,732本のパイプから成り、3段の手鍵盤と低いパイプを鳴らす足鍵盤、音色を調整する54のストップがあります。オルガニストの感性、音楽解釈によって、様々な音色が組み合わされていきます。残響2秒というクラシック音楽にとって最適といわれるザ・シンフォニーホールの豊かな響きの中に広がるパイプオルガンの音色は、まるで巨大な楽器の中にいるかのような壮大で幻想的な世界へ誘ってくれます。

